

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 国語 科目 現代文演習

教科：国語 科目：現代文演習 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

教科担当者：

使用教科書：( )

使用教材：(プログレス現代文総演習標準編(いづな書店))

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ。

科目 現代文演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、目的・場面・相手・手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分ける。自分の思いや考えや表現するために、語彙を豊かにする。	内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、要旨を把握する。「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、他者の主張を理解し、適切な根拠をもとに自らの主張を論理的に伝えられるようにする。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方・考え方を深めたりしながら、内容を読解し、言葉がもつ価値への認識を深めながら、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	・読解のために必要な語彙力を向上させる。漢字の読み書き・四字熟語について習熟する。 ・読解のためのキーワードに習熟する。 ・読解力向上のために書く力の向上を促す。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。	○	○	○	観察・ノート	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
	・読解のために必要な語彙力を向上させる。漢字の読み書き・四字熟語について習熟する。 ・読解のためのキーワードに習熟し、精読を進める。 ・読解力向上のために書く力の向上を促す。 ・記述問題に取り組む。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。	○	○	○	観察・ノート	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
2 学期	・読解のために必要な語彙力を向上させる。漢字の読み書き・四字熟語について習熟する。 ・読解のためのキーワードに習熟し、精読を進める。 ・読解力向上のために書く力の向上を促す。 ・記述問題、選択肢問題に取り組む。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。	○	○	○	観察・ノート	○	○	○	12
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
	・読解のために必要な語彙力を向上させる。漢字の読み書き・四字熟語について習熟する。 ・読解のためのキーワードに習熟し、精読を進める。 ・読解力向上のために書く力の向上を促す。 ・選択肢問題の解法に習熟する。	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ・根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。	○	○	○	観察・ノート	○	○	○	14
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1

